

## 平成28年度 向山保育園 事業計画

事業所名	向山保育園
施設長名	園長：倉光 智奈津
実施事業	就学前保育、乳児保育、低年齢児保育、延長保育、障がい児保育 一時保育（自主事業）
開設年月日	昭和57年4月1日（認可年月日）
所在地	倉吉市和田東町向山917
正規職員数	12名
臨時職員数	3名
パート職員数	6名
定員	60名
職員配置	園長 1名 園長補佐兼主任保育士 1名 業務主任兼保育士 1名 副主任 1名 保育士 15名 調理員 2名

### 1 基本方針

本園は、児童福祉法第39条の規定に基づき、保育に欠ける子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする児童福祉施設です。

児童福祉の理念を根幹とし、児童の最善の利益を願い、すべての職員が「保育所保育指針」（平成20年3月厚生労働省告示第141号）に依拠して保育に臨みます。

また、保護者から信頼され、地域から必要とされる保育園運営を目指して、常に努力研鑽します。

#### 【保育方針】

「あかるく のびのび たくましく」

#### 【目指す子ども像】

- ・健康な体で意欲的に遊ぶ子ども
- ・豊かな心を持ち、考えて行動する子ども
- ・自分の思いを出し、友達の思いも大切に作る子ども
- ・きまりを守り、自分のことを自分で出来る子ども
- ・すべての人や物事に感謝出来る子ども
- ・すべての「いのち」を大切に作る子ども

### 2 運営

#### (1) 保育需要の対処

- ① 就学前保育、乳児保育、世代間交流、育児講座を行います。
- ② 開所時間の延長保育の実施します。

#### (2) 主な保育計画

- ① 年長児は年間を通して、和太鼓、お茶会を行います。

- ② 3歳以上児は、年間を通して高齢者施設、障害者支援施設での交流を行います。
- ③ 主な行事…七夕まつり、運動会、クリスマス遊戯会、合同音楽会、親子遠足、星空保育、もちつき、ちまき作り、入園式・卒園式、毎月1回の小遠足

### 3 主な実施事業

#### (1) 施設整備事業

予定なし

#### (2) 事業活動

##### ① 向山夢太鼓事業

年長児が、年間を通して和太鼓に取り組み、思い切り自分を出し切り表現する楽しさを味わい、友だちとの協調性も養います。また、施設間交流、地域との交流活動を通し、思いやりの気持ちや自尊感情を育てていきます。

##### ② すくすくデー

地域の保護者を対象に育児に関する勉強会をし、離乳食講習会などをしながら子育てに安心感をもってもらいます。

##### ③ オープンデー

毎週木曜日に地域の保護者・乳幼児を対象に園を開放し、遊びに来てもらいます。

##### ④ 合同音楽会

毎年2月、倉吉未来中心大ホールにて、みのり保育園、向山保育園と共に音楽会を開催します。年長、年中組による向山夢太鼓、歌・合奏、踊りを披露します。

##### ⑤ 法人内、高齢者、障害者施設との交流を行い、思いやりの気持ちや優しい気持ちを育て、子どもの人権意識を高めていきます。

### 4 安全管理・衛生管理

(1) 保育中の事故防止のために、子どもの心身の状態をふまえつつ、保育園内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制作りを図ります。

…毎日の遊具点検、保育室内の点検、最終鍵閉め当番の園舎内点検

(2) 家庭や地域との諸機関の協力の下に安全指導を行います。

(3) 施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持すると共に、施設内外の設備、用具などの衛生管理に努めます。

(4) 0歳児の突然死予防を、SIDS（乳幼児突然死症候群）表によりチェックし徹底します。

(5) 遊具点検、衛生点検、消防点検を行います。

### 5 防火・防災・救助体制

防災対応マニュアルによる防災及び災害時の人命の安全、被害の軽減を図ります。

(1) 各保育室（1歳児、2歳児、3歳児）に避難袋を常備しておき、避難時に持ち出し、使用します。

(2) 非常対策分担により、園児の安全確保に努めます。

- (3) みのりサングリーン、向山ブルースカイとの連携を図ります。
- (4) 災害訓練（火災、地震、台風、豪雪）消火訓練を毎月1回行います。
- (5) 倉吉市防災無線、火災通報装置、AEDを導入し、防火、防災、救助体制を整えます。

## 6 職員の資質向上と研修

保育の資質向上のために、職員1人ひとりが、保育実践や研修などを通して保育の専門性などを高めるとともに、保育実践や保育内容に関する職員の共通理解を図り、高め合う職員集団を目指します。

### (1) 外部研修・発表会への参加

- ① 市・県、鳥取県育み協会主催の研修会への積極的な参加をし、伝達講習を行います。
- ② 久米中校区同和教育研究協議会主催の研修会への参加を行います。

### (2) 法人内部研修への参加

- ① 法人主催による各種研修会への参加を行います。
- ② 三園の年齢別研修会を行い、また合同研修では全職員が参加を行います。

### (3) 施設内のOJT・職場研修の実施

- ① 園内研修として、公開保育を行い、保育の資質向上に務めます。
- ② 毎月1回全職員参加の職員会、毎日のミーティングを通して、保育に対する共通理解を図ります。

## 7 各種団体との連携と地域交流

### (1) 小学校との連携

保育園行事等の案内状の送付、保小（保育園 小学校）連絡会、小学校参観日、発表会への出席、久米中学校区同和教育研究協議会における保小の連携を図ります。

### (2) 専門機関との連携

鳥取県立中部療育園、発達障がい者支援センター「エール」、倉吉市子ども家庭課、倉吉児童相談所、医師等との連携を図り、支援の必要な子に対する相談や指導を受けます。

### (3) 地域交流

- ① 馬場町夏祭り、社五輪祭りに参加…5歳児
- ② 打吹まつり「飛天WASSO」参加…4、5歳児、保護者、職員
- ③ JA満菜館との食農体験…5歳児
- ④ 福祉の里まつりに参加…5歳児
- ⑤ 福祉の里文化祭に参加…4、5歳児

## 8 年間行事等

別紙のとおり